

平成29年7月5日

**小林清治著作集 1
『戦国大名伊達氏の領国支配』
発刊のご案内**

福島大学学芸学部・教育学部で長らく研究・教育等にあたられ、戦国大名伊達氏研究の第一人者であり、数多くの自治体史も手がけてこられた、小林清治 福島大学名誉教授（1924－2007）の著作集全3巻が刊行されます。その第1巻が、福島大学学術振興基金の学術出版助成を得て、6月に上梓されました。ご案内かたがた、紹介の労をお取りいただきたく、よろしくお願いたします。

小林清治著作集編集委員会編『戦国大名伊達氏の領国支配』小林清治著作集 1
A 5判・486頁・上製本・函入 ISBN978-4-86602-998-6 C3321 8800円（税別）
<http://www.iwata-shoin.co.jp/bookdata/ISBN978-4-86602-998-6.htm>

編集顧問 伊藤喜良・入間田宣夫・大石直正

編集委員 阿部浩一（福島大学）*・遠藤ゆり子（淑徳大学）*・菅野正道（仙台市博物館）*・佐々木徹（仙台市博物館）・佐々木倫朗（大正大学）・高橋充（福島県立博物館）・七海雅人（東北学院大学）・三宅正浩（岡山大学） *＝本巻担当

【主要目次】

序 章 大名権力の形成

第一部 戦国大名伊達氏とその一族

第一章 伊達氏と奥州探題職

第二章 伊達政宗の奥州王意識

第三章 伊達晴宗夫人とその娘たち

第二部 家臣団構造

第一章 伊達氏における家士制の成立

第二章 晴宗期伊達家中の構成

第三章 伊達家の家法と政宗の家臣団

第四章 戦国大名下級家臣団の存在形態 —伊達家名懸衆の研究—

第五章 戦国大名の新領土支配の態容と武士層の存在形態

—伊達政宗の二本松領支配—

第三部 領国支配

第一章 東北大名の成立 —伊達氏における知行制の成立—

第二章 天文期伊達家臣団の知行分布状況

—「伊達晴宗采地下賜録」による分析一覧—

第三章 戦国期伊達領国の城館

第四章 戦国大名伊達氏の城館

第四部 城下町

第一章 戦国期城下町の成立 —宿地千軒から八丁目城下町へ—

第二章 伊達氏時代の米沢城下

第三章 封建領主の「町」支配の権原

第四章 近世城下町の成立と初期町人の系譜

第五部 村落・交通と商人

第一章 戦国末期奥羽の農民構成について

第二章 戦国期における在家の被収取形態

第三章 戦国期伊達領国の交通について

第四章 奥羽仕置と近世奥州街道

(お問い合わせ先)

行政政策学類教授 阿部 浩一

電話：024-548-8318

メール：abe@ads.fukushima-u.ac.jp